



BCJ 評定-ST0093-16

評 定 書

岡部株式会社
取締役社長 廣渡 眞 様

旭化成建材株式会社
代表取締役社長 堺 正光 様

一般財団法人 日本建築センター
理事長 橋 本 公 博



平成 28 年 6 月 17 日付けで、評定申込みのあった下記の件について、当財団鋼構造評定委員会（委員長：田淵基嗣）において慎重審議の結果、平成 28 年 1 月 6 日付け評定書（評定番号：BCJ 評定-ST0093-15）のとおり、本件は、申込みの範囲において、妥当なものと評定します。

なお、本評定書の有効期間は、本評定日より平成 31 年 11 月 3 日までとします。

平成 28 年 9 月 16 日

記

1. 件 名 ベースパック工法
2. 評定事項 標記工法の構造安全性について
3. 評定区分 変更
4. 変更内容 ・柱の使用材料の追加
東京製鉄株式会社冷間ロール成形角形鋼管トウテツコラム TSC295
(MSTL-0385)
上記項目以外は既評定書（BCJ 評定-ST0093-15）のとおり。

5. 備考

本評定は、設計・施工・品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づいて行ったものであり、個々の工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。